

キラッとかんら安心のまち

広報かんら

12 KANRA TOWN
2019/No.729



子どもたちが誇りに思える町に
町発足60周年記念式典開催 (関連記事は2ページ)

content.

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 2 甘楽町発足60周年記念式典開催 | 12 いざというときのために 災害に備えよう |
| 4 有功者表彰・総合表彰・60周年記念特別表彰 | 15 国体で4位入賞!! 競歩・外所さん |
| 6 カウントダウン記念写真 | 18 教育のひろば 福島幼稚園の取り組み |
| 10 展覧会「木工藝 人間国宝 須田賢司の仕事」 | 20 町のわだい 輝く!甘楽中生の活躍 |

キラッと輝くまちづくり



「本式典は、今日までのあゆみを顧み、決意新たに先人たちの偉業を受け継ぎ、さらに発展させながら、次世代を担う子どもたちが誇りに思えるまちづくりの契機とする」と述べる茂原町長

～感謝・信頼と連帯・夢～

甘楽町発足60周年記念式典開催



来賓・関係者の皆さん

町 発足60周年を祝う記念式典が11月4日(月・振休)、町文化会館で多くの来賓の皆さまをはじめ、表彰受賞者、関係者など約450人にご出席いただき、盛大に開催されました。

式典会場入口では、かんら太鼓「楽鼓」の演奏で来場者を歓迎し、式典のオープニングでは、町民など60組の皆さんによるカウントダウン記念写真(関連記事は6～9ページ)の映像を上映しました。

茂原庄一町長は式辞の中で、多くの皆さんに敬意と感謝を表し、「今を生きる私たちが、令和の中でもキラッと輝くよう、確実な歩みを積み上げ、

この町を愛し、甘楽町に生まれて良かった、そして住んで良かったといえるまちづくりを推進してまいります」と述べました。

式典では、町の発展に貢献された方々の表彰が行われ、功績をたたえました。(関連記事は4ページ)また、来賓の方々から温かいお祝いの言葉をいただきました。式典の後半には、森平仁志副町長が「甘楽町発足60周年宣言」を朗読し、万歳三唱で締めくくり、節目を祝いました。

式典後のアトラクションでは、甘楽中学校吹奏楽部による息の合った演奏が披露され、式典に華を添えました。



甘楽中生徒による人文字「かんら」の空撮映像も上映

未来に向かって

友好都市
東京都北区の花川與惣太区長



国歌を演奏する甘楽中吹奏楽部

出席者全員による万歳三唱



東京五輪ホストタウン相手国
ニカラグア共和国のロドリゴ・ゴロネル
駐日特命全権大使



60周年記念式典における寄贈品

ニカラグア大使館



絵画全4点

イタリア
チェルタルド市



甘楽町をオマージュ
したオブジェ

中国
ハルビン市教育局



発展・繁栄の願いと慶び
の気持ちを込めた縁起物

※記念式典開催に伴い、ニカラグア共和国、姉妹都市イタリア・チェルタルド市、友好交流都市中国・ハルビン市教育局から役職者が来町し、町へ記念品を寄贈していただきました。

甘楽町発足60周年宣言

わたくしたちは、町発足60周年を新たな飛躍の年と位置付け、先人の労苦と業績に感謝するとともに、今を生きるわたくしたちが手と手を取り合い、「小さな町でも光り輝き、町民が等しく安心して暮らせるまち、未来に夢と希望がつながるまち」をつくりあげていきます。

町発足60周年を契機に 友好交流を促進

甘楽町、イタリア・チェルタルド市、中国・ハルビン市教育局の「友好交流の促進に関する覚書締結式」が11月5日、役場で行われました。

これは、3市町の友好交流関係を確認し、今後より一層の相互理解の推進と友情が深まるよう、努力していくことを再確認したものです。互いに手を取り合い、有意義な交流を推進していくことを3市町で誓いました。



左からジャーコモ・クチーニ市長、茂原庄二町長、王長文教育局長

60 有功者表彰・総合表彰 周年記念特別表彰

令和元年度の有功者・総合表彰者・60周年記念特別表彰者の表彰式が町発足60周年記念式典で行われ、次の皆さんがその栄に浴されました。

有功者表彰

町の政治、経済、教育、文化、福祉その他の分野において、功績顕著と認められる人、または町の名誉を高め、もしくは町民の模範と認められる行為があった人を表彰するものです。

○江原榮和さん(金井)
(町議会議員8年、社会教育委員2年ほか)

○新井良一さん(福島)
(町議会議員8年、区長2年ほか)

○久保喜由さん(白倉)
(消防団長2年、区長2年、消防団正副分団長調停委員16年ほか)

○長谷川儀平さん(小幡)
(町議会議員12年、区長2年、消防団正副分団長4年ほか)

○柳澤清次さん(善慶寺)
(町議会議員12年、社会教育委員4年ほか)

○佐俣勝彦さん(白倉)
(町議会議員8年、区長2年ほか)

総合表彰

公職や関係機関の役員などで、一定年数以上の期間在職し、功労顕著な人を表彰します。

広く町民の模範となる人を表彰し、地方自治、産業および教育文化の振興ならびに民生の安定を図り、町民福祉の増進を図ることが目的です。

*自治功労表彰

○高橋秀雄さん(小川)
(区長2年、選挙管理委員6年)

○山田利和さん(福島)
(監査委員8年7月)

○浅香 要さん(富岡市)
(消防団員15年)

○金澤知幸さん(白倉)
(消防団員15年)

○勝島直也さん(福島)
(消防団員15年)

○勝島直也さん(福島)
(消防団員15年)

○勝島直也さん(福島)
(消防団員15年)

○勝島直也さん(福島)
(消防団員15年)

○勝島直也さん(福島)
(消防団員15年)

*民生功労表彰

○高橋利子さん(小幡)
(保護司9年)

○嶋田光一さん(福島)

(国保運営協議会委員7年10月、介護保険運営協議会委員5年10月、環境保健支部長2年)

○新井順子さん(金井)
(調停委員9年)

(調停委員9年)



有功者表彰受賞者の皆さん(右から佐俣さん、柳澤さん、江原さん、長谷川さん、新井さん、久保さん)



代表して謝辞を述べる佐俣さん



総合表彰受賞者の皆さん

60周年記念特別表彰受賞者の皆さん



★ 善行功勞表彰

- 株式会社柴田合成(小幡)
(柴田教育基金へ寄付)
- 株式会社登喜和製作所(小幡)
(ふるさとづくり寄附金)
- 有限会社中野プラスチック
(善慶寺)
(ふるさとづくり寄附金)
- 株式会社アスカ(高崎市)
(アスカ教育基金へ寄付)
- 加藤秀明さん(善慶寺)
(アスカ教育基金へ寄付)
- 田村昌徳さん(善慶寺)
(献血65回)
- 木暮英俊さん(善慶寺)
(献血57回)
- 高橋 勝さん(福島)
(献血53回)
- せせらぎおはなし隊(小幡)
(読み聞かせボランティア16年11月)
- 久保幹子さん(福島)
(給食ボランティア14年)
- 赤尾洋子さん(福島)
(給食ボランティア11年2月)
- 佐俣米子さん(白倉)
(給食ボランティア11年2月)
- 新井ユリ子さん(福島)
(入浴ボランティア13年9月)
- 金田ふさ江さん(小川)
(入浴ボランティア13年)

- 浅香澄子さん(福島)
- 山田良作さん(白倉)
- 小柏光子さん(天引)
- 中野澄江さん(富岡市)
- 山口礼子さん(富岡市)
- 武藤法子さん(高崎市)
(南京玉すだれ芸友会13年)

60周年記念特別表彰



町制施行60周年にあたり、町の振興、文化の向上、公共福祉の増進、その他町の発展のために功績のあった個人または団体などを表彰するものです。

- ジャコモ・クチーニさん
(イタリア・チエルタルド市)
- リード・オルシさん
(イタリア・チエルタルド市)
- 稲葉美代子さん
(イタリア・チエルタルド市)
- 王 長文さん
(中国・ハルビン市)
- 富岡古男さん(善慶寺)

- 公益財団法人
甘楽町国際交流振興協会
- 群馬サファリワールド株式会社
- 甘楽町ソフトテニス連盟
- 東京都北区ソフトテニス連盟
- 甘楽町バレーボール協会
- 東京都北区バレーボール連盟
- 甘楽町サッカー協会
- 一般社団法人
東京都北区サッカー協会
- 甘楽サンラビッツバスケットボールクラブスポーツ少年団
- 北フープ・ステアズ
ミニバスケットボールクラブ
- 株式会社ヨコティリーフーズ
- 聖徳銘醸株式会社
- 有限会社中里春風
- さくらマザーズ
- かぶらマンドリンクラブ
- グリーンホーンズオーケストラ
- さくらコーラス
- コールオリーブ
- 一般財団法人
甘楽町都市農村交流協会
- 甘楽町観光案内の会
- 株式会社マンナライフ
- 甘楽日曜朝市会
- 楽山園友の会
- かんら太鼓 楽鼓
- 特定非営利活動法人
自然塾寺子屋

カウントダウン

記念式典の60日前から町ホームページに住民参加型のカウントダウンコーナーを設け、個人・団体などで撮影したカウントダウン写真を掲載しました。

カウントダウン
スタート



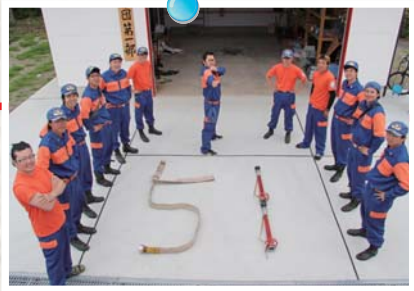
甘楽町ジュニアソフトテニスクラブのみなさん



県内最高齢 (112歳)
山田けささん



甘楽町キャラクター
かんらちゃん



消防団員 (第一分団第一部) のみなさん



甘楽町議会議員のみなさん



甘楽中学校ハンドボール部のみなさん



さくらコーラスのみなさん



「田んぼアート」参加者のみなさん



小幡幼稚園のみなさん



福島クラブ男子バレーボールのみなさん



福島幼稚園のみなさん



小幡少女バレーのみなさん



甘楽町食生活改善推進協議会のみなさん



甘楽町ソフトテニスクラブのみなさん



還暦野球甘楽クラブのみなさん



Enjoy Club のみなさん



24区ホテル観賞会参加者のみなさん



「甘楽で自分だけのお酒造り」参加者のみなさん



大手門ボランティアの会のみなさん



天引長寿会グラウンドゴルフ部のみなさん



甘楽町フォークダンス茶々Ⅱのみなさん



ローズブーケのみなさん



甘楽剣道会のみなさん



社会福祉法人かんら会 シルク職員のみなさん



マヒアフラグループ マハナワヒネのみなさん



かんら保育園のみなさん



甘楽町区長会のみなさん



消防団員による人文字



写友かんらのみなさん



甘楽町フォークダンス茶々Ⅲのみなさん

60日カウントダウン



新屋幼稚園のみなさん



下平夏祭り「子ども神輿」のみなさん



甘楽町民生委員児童委員協議会のみなさん



あすなるジュニアのみなさん



甘楽町農業委員会のみなさん



甘楽町弓道愛好会のみなさん



元気アップ塾 運動機能向上コース参加者のみなさん



人間国宝・甘楽町名誉町民 須田賢司さん



JOINUS Jr.FCのみなさん



第9次ハルビン市訪問中学生国際交流研修団のみなさん
甘楽町中学生国際交流研修団のみなさん



群馬ジュニアハンドボールクラブのみなさん



きらりの会・初音会のみなさん



平成31年度
甘楽中学校生徒会本部（平成最後）のみなさん



新屋イーグルスのみなさん



小幡クラブのみなさん



甘楽町フォークダンス茶々Iのみなさん



甘楽町書道愛好会のみなさん



来夢来人のみなさん



甘楽中学校 PTA 役員のみなさん



K☆ONE VBCのみなさん



TWENTYのみなさん



消防団本部のみなさん



甘楽町教育委員のみなさん



コールオリーブのみなさん



福島クラブのみなさん



小幡ロイヤルのみなさん



新屋少女バレーのみなさん



町三役 (左から森平副町長・茂原町長・近藤教育長) とかんらちゃん



小幡小学校6年生のみなさん



福島ガッツのみなさん

ご協力ありがとうございました

カウントダウン写真と記念式典で上映した映像は、町ホームページの「甘楽町発足60周年記念式典カウントダウン」に掲載しています。ぜひご覧ください。



11月4日

「木工藝 展覧会」

人間国宝 須田賢司の仕事

町発足60周年を記念して、「木工藝 人間国宝 須田賢司の仕事」が11月4日から17日まで長岡今朝吉記念ギャラリーで開かれました。

これは、重要無形文化財保持者（人間国宝）で名誉町民の須田賢司さん（小幡）の協力により開催されたものです。「御蔵島桑とシカモアの小箆筥『桑の道』をはじめとした須田さんの作品12点と師である父（須田桑翠・木工藝）・外祖父（山口春哉・漆藝）の作品が展示され、制作用具なども公開されました。

また、代々受け継がれ、須田さんが所蔵する幕末・明治の蒔絵師、柴田是眞の木版画「花くらべ」が一堂に展示されました。



須田さん

9日には、ギャラリートークが行われ、来館者約50人が作品づくりにかける須田さんの世界観と木工藝の技法やその表現について学び、伝統工芸、重要無形文化財への認識を深めました。



オープニングセレモニーでテープカットを行う関係者



柴田是眞「花くらべ」展示室での
ギャラリートーク



作品の前で解説する須田さん（右）

茂原町長が 県功労者表彰受賞

群馬県功労者表彰式が10月28日、群馬会館（前橋市）で開かれました。

地方自治や文化、スポーツ、保健、商工など18分野33人が表彰されました。

町からは、茂原荘一さん（町長・小幡）が受賞しました。

茂原町長は、2004年に町長に初当選し、以降4期15年にわたり地方自治の発展のために尽力した功績が認められました。



茂原町長（右）と美代子夫人

11月10日

未来に残す 花街道記念植樹



↑桜の木が大きく育ち、きれいな花が咲くことを願い植樹した皆さん
→8本のジンダイアケボノを植樹した23区の皆さん



また、5区、6区、7区、9区、23区でも植樹し、合計29本の桜を未来に引き継ぎました。

「未来に残す花街道記念植樹」が甘楽ふれあいの丘甘楽中学校西側緑地で開かれました。
将来世代に花の名所を残すため、町発足60周年と天皇陛下の御即位を記念して、町内3小学校の緑の少年団、甘楽中学校生徒会、町生涯学習推進協議会の皆さんなど約80人がソメイヨシノの後継新種であるジンダイアケボノ14本の植樹を行いました。

オラ ニカラグア
Hola! Nicaragua



ニカラグアを応援しよう！ ～産業文化祭出展～



町民の皆さんにニカラグア共和国をより知っていただくため、11月3日の産業文化祭で、ニカラグアブースを設置しました。

ロドリゴ・コロネル駐日特命全権大使や元JICA青年海外協力隊員などの協力によるコーヒーの試飲や民族衣装の体験、折り鶴をニカラグア選手に届ける「千羽鶴プロジェクト」などに、大勢の皆さんが参加しました。

折り紙で鶴を折る参加者の皆さん



ニカラグア特産のコーヒーを提供するロドリゴ・コロネル全権大使(右)

東京2020オリンピック・パラリンピックの観戦チケット申し込みの受け付けも行いました。観戦チケットの申し込みは、今後のホストタウン交流事業の会場でも行い、2020年6月以降に抽選を実施して当選者を発表します。

いざというときのために

災害に備えよう

台風19号による大雨で増水した雄川(小幡・裏門橋付近)

■ 総務課庶務係 内線211

登録してますか？

甘楽町安全安心メール

町の火災防災・防犯・行政情報をいち早く受信できます。

現在2,636人が登録しています。登録方法は右のQRコードに空メールをお送りください。詳細は町ホームページ、町民カレンダーをご覧ください。



QRコード



ふるさとづくり寄附金(災害復興支援金)

町では、台風19号の影響による被害の復旧・復興に向けて、ふるさと納税制度を活用した災害復興支援金を募集しています。11月18日現在で、合計157件2,134,000円の寄附をいただきました。

支援金は、被災地域の復旧作業や町民の皆さんの生活などの復興活動に活用させていただきます。

●●● 善意に深く感謝し、
広く皆さんにお知らせします ●●●

10月の台風19号による大雨や暴風は、各地に甚大な被害をもたらしました。大規模な災害はいつ発生するかわかりません。

「日ごろから備えと心構えを

災害が発生したとき、慌てずに行動するためには、普段からの備えと心構えが大切です。警戒レベルでお知らせする災害の危険度やとるべき行動(広報かんら7月号に掲載)を再確認するとともに、防災情報などをいち早く取得でき

るようしておきましょう。

町では、防災行政無線、安全安心メール、ホームページなどで防災情報をお知らせしています。

また、群馬県ホームページの「防災・災害情報」で、災害情報や気象警報・注意報、土砂災害警戒情報、河川水位、雨量などの情報を取得できます。

いざというときの災害に備えて、家族で避難所や連絡方法などを話し合い、非常用持ち出し品などの準備もしておきましょう。

非常用持ち出し品・非常用備蓄品チェックリスト



非常用持ち出し品



いざというときにすぐに持ち出せるように、日ごろから準備・点検しておきましょう。

非常食・飲料水

アルファ米、レトルト食品、乾パン、缶詰、アメ、チョコレート、ペットボトルの水など



携帯ラジオ

小型で薄いもの。予備の電池も忘れずに！



懐中電灯

予備の電池、電球も忘れずに！



ヘルメット・笛 (防災ずきん)

有事の際の避難時があると安心



衣類

下着、上着、防寒着、手袋、靴下、タオルなど



生活用品

ライター・マッチ、ろうそく、多機能ナイフ、ティッシュ、ウェットティッシュ、軍手・革手袋、マスク、ビニール袋、歯ブラシ、石けん、生理用品、使い捨てカイロ、アルミシート、筆記用具、雨具、毛布、携帯電話用充電器など



救急医薬品

消毒薬、ばんそうこう、解熱剤、風邪薬、胃腸薬、目薬、三角巾、常備薬、お薬手帳、毛抜きなど



貴重品

預金通帳、印鑑、健康保険証、免許証の写し、現金など



非常用備蓄品

復旧までの数日間に必要な備蓄品を用意しておきましょう。

- 飲料水（1人あたり1日3リットルを目安に）
- 貯水した防災タンクなど
- 食品（ご飯（アルファ米など）、レトルト食品、缶詰、調味料、スープ、味噌汁など）
- 燃料（カセットコンロ、ガスボンベ、固形燃料）
- 調理器具（なべ、やかんなど）
- 簡易食器（割りばし、紙皿など）
- 寝具（毛布、寝袋など）
- 簡易トイレ
- トイレットペーパー など



その他の必需品

各家庭に応じた必要品をそろえておきましょう。

- 乳幼児がいる家庭（ミルク、ほ乳瓶、離乳食、スプーン、おむつ、洗浄綿、おんぶひも、バスタオル、ベビー毛布、ガーゼ、ハンカチ、おもちゃなど）
- お年寄りがいる家庭（おむつ、障害者手帳、補助具の予備、常備薬など）
- 妊婦がいる家庭（生理用品、洗浄綿および新生児用品、母子手帳など）



包括連携協力協定を締結

企画課企画調整係 内線241

町と高崎商科大学・同短期大学(瀨上勇次郎学長)は11月8日、役場で包括連携協力に関する協定を締結しました。

これは、町と大学が抱える課題などについて、相互に連携し、知恵を出し合い、補完し合うことで生まれる新たな効果や価値を創造することを目的としたもので、地域活性化や産業振興などのための取り組みを推進します。

また、イベントなどを通じて、町を知り、地域を知り、人を知ってもらう契機とし、人材育成やキャ

リア教育の一環として、インターネット事業も実施していく予定です。



茂原町長(左)と瀨上学長

金婚

結婚50周年(金婚式)を迎えたご夫婦に慶祝状と記念品を贈呈しました。おめでとうございます。

金婚式名簿

(敬称略)

氏名	夫妻	地区
田村	一 晃 美子 恵	福島
柴山	治 佳 雪 美	小幡
三木	文 義 江 絹	金井



慶祝状は額(左)と写真たて(右)のいずれかを選べます

環境保健協会からののお知らせ

vol.127

12月は廃棄物適正処理推進強化月間です
不法投棄に注意しましょう!!

夜間や早朝、山間部など人目につかないところで、ごみの投棄を繰り返す、悪質な不法投棄が発生しています。自分の土地に、大量のごみを捨てられないように、定期的に見回りをし、しっかり管理しましょう。

不法投棄の撲滅には



不法投棄をしない

させない

ゆるさない

不法投棄を見かけたら、早期発見・早期撤去のため、通報をお願いします。

■問合せ先 住民課環境係(内線269)または産廃110番☎0120(81)5324・西部環境森林事務所産廃物係☎027(323)5530まで

廃棄物110番は

フリーダイヤル

ハイ ゴミツーホー
0120-81-5324

(休日・夜間も受け付けています)

国体で4位入賞!! 成年女子5000m競歩 自己新! 外所知紗さん(福島・同志社女子大学3年)



競技に集中し、ゴールを目指す外所さん

陸上競技の中で、過酷で奥深いといわれる競歩。第74回国民体育大会(いきいき茨城ゆめ国体2019)の陸上競技が10月7日に茨城県ひたちなか市で開かれ、外所さんは群馬県代表として成年女子5000m競歩に出場し、22分29秒64で自己新記録を達成、4位に入賞しました。4年連続の出場、3回目の入賞となった今年の国体について、外所さんは「2年ぶり自己ベストを更新できてうれし」と笑顔で話してくれました。

距離を始めた外所さんは、高校1年生の時に競歩を本格的に開始。大学に進学してからも競技を続け、数々の大会に出場して記録を更新しています。今年9月に岐阜県岐阜市で開催された全日本インカレ(日本学生陸上対校選手権)の10000mでも3位に入賞しました。

10月に母校・福島小学校での教育実習を無事に終え、充実した学生生活を送っている外所さんは、新たな目標に向け、日々練習に励んでいます。



外所さんに インタビュー



— 今までの競技の中で印象に残ったことは？

高校3年の時の「いわて国体」です。あこがれの先輩と一緒に表彰台に上ることができました。

— 競歩の魅力は？

厳しいルールがあることです。また、フォームが美しい人を見ると、きれいだなあと感じます。

— 休みの日の過ごし方は？

アルバイトをしたり、ドラマを見たりしています。

— 好きな食べ物は？

甘い物が好きなので、自分の頑張ったご褒美にしています。肉とご飯は力がつきます。おばあちゃんを作る芋がらの煮物やきんぴらごぼうも大好きです。

— 今後の目標は？

10kmと20kmで自己ベストが出せるように頑張りたいです。12月にも記録会があるので新記録を出せるよう挑戦していきます。

さらなる飛躍を目指して



とどころ ちさ 20歳
自己ベスト：5000m競歩 22分29秒64
同10000m 47分37秒39
同20000m 1時間40分13秒

第3回長寿の里・秋畑ふれあいフェスティバル

長寿の里・秋畑協議体（黛 哲夫代表）と秋畑地区生涯学習推進協議会（飯塚順一会長）の共催による「第3回長寿の里・秋畑ふれあいフェスティバル」が10月26日、旧甘楽第三中学校体育館で開催されました。

ステージではレクダンス、寸劇「貴金属詐欺に気をつける!」、生命の貯蓄体操、童謡「ふるさと」の合唱など、一緒に体を動かしたり歌ったり、秋畑クイズもあり、参加者は楽しいひとときを過ごしました。



「ふるさと」を合唱する参加者の皆さん



秋畑のコケを使ったコケ玉体験

フリータイムでは、地場産の農産物やマスのから揚げ、みそおでん、ホルモン揚げなどの販売のほか、食料品や衣料品の移動販売、アクセサリや布製品など手工芸品のフリーマーケット。「コケ玉体験」や秋畑の水を使った「秋畑カフェ」、絵画、写真、手芸品などの「展示ブース」もにぎわいました。

『秋畑の良さを発信しよう!』と検討を重ね、広くPRを行い、秋畑地区内外から約120人の皆さんがご来場くださいました。

また、会場周辺の土砂撤去や道路整備にご苦労いただいた地元区長・区長代理の皆さんに心よりお礼申し上げます。

大盛況！炊き出し試食コーナー

甘楽町ボランティア連絡協議会および日赤奉仕団甘楽町分区（新井良枝代表）は、11月3日の産業文化祭で災害時非常用炊き出しコーナーを設けました。

同コーナーでは、「米と水を1合ずつ専用の袋に入れ、空気を抜き輪ゴムで止める体験」や「移動式炊飯器で米を炊く（1回の目安…20分炊き、10分蒸らす）実演」を行い、炊いた米にカレーをかけ、無料配布しました。

大勢の人が来場し、予定を上回る約700食を試食していただき大盛況でした。ご協力いただいたボランティアおよび奉仕団の皆さん、大変ありがとうございました。

米と水を袋に入れる体験



善意の紹介

一般寄付金

- 甘楽町商工会チャリティーゴルフ大会（横山孝明会長） 60,000円
- 第10回群信協健康友の会群馬県信用組合支部チャリティーゴルフ大会（新野正行理事長） 50,000円



牛木会長（左）に寄付金を手渡す群馬県信用組合の石原常務理事

歳末たすけあい募金

- 六人会 33,205円

これらの善意に深く感謝し、広く皆さんにお知らせします。

寄付金は、町民の福祉増進に使用させていただきます。

盛大に開催 老連行事

●第31回交通安全スポーツ大会

10月3日(木) 陸上競技場
21クラブ参加 (230人)

この大会は、軽スポーツを通して会員相互の交流や親睦および健康増進を図るとともに、高齢者の交通安全について、より一層の認識と事故防止に努めることを目的に実施しています。

【交通安全講習】

富岡警察署交通課の新井祐介係長より、県内および富岡署管内の交通事故発生状況の報告があり、「今年度夜間の事故で高齢者5人が命を落とした。そのうち反射材着用は0人、あまり目立つ服装でなかった。夕方および夜間の外出は、必ず反射材を着用すること。また、横断歩道を渡らずに斜め横断することは絶対にしないでほしい」などの講話がありました。

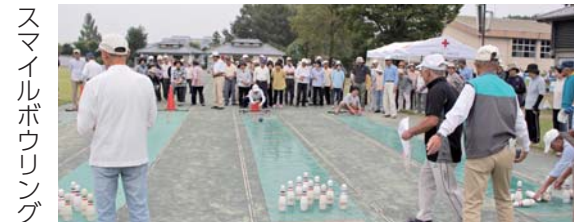
クラブ対抗競技

…輪投げ、スマイルボウリング、玉引き競走
地区対抗競技

…ボール送り、玉転がしゲーム、玉入れ



輪投げ



スマイルボウリング

●第49回グラウンドゴルフ大会

10月16日(水) 陸上競技場
43チーム参加 (250人)

上位成績は次のとおりです。同打数の場合は、年齢の高いチーム・個人を上位としました。(敬称略)

【団体の部】	優勝	24区天寿会 A	234打
	準優勝	轟長寿会 A	239打
	第3位	15区福寿会 A	239打
【個人の部】	優勝	鶴田 清 (天引)	32打
	準優勝	松浦雅己 (上野)	33打
	第3位	松井靖雄 (轟)	33打



優勝した24区天寿会Aの皆さん

●郡老連第26回グラウンドゴルフ大会

9月19日(木) 南牧村総合運動場
16チーム参加 (100人)

各町村予選会を勝ち抜いた選手が集まり、熱戦が繰り広げられました。

上位成績は次のとおりです。

優勝	笹森福寿会	258打
準優勝	城南友愛会	271打

※優勝した笹森福寿会は、10月31日(木)前橋市北部運動場で開催された県大会に出場しました。

●第9回愛好会ゴルフ大会

11月7日(木) 甘楽カントリークラブ
70人参加 (敬称略)

上位成績は次のとおりです。

優勝	大河原知弘 (金井)
準優勝	大工原春男 (白倉)
第3位	大塚貞勝 (福島)



福島幼稚園の取り組み

たのしい秋、みつけた！
ぼくらの遊びは収穫いっぱい！

福島幼稚園、秋のお楽しみ！
(年少・ひよこ組の様子)

秋になると、園庭に生えているジユズダマのまわりには子どもたちが集まります。年中組のお兄さんに「こっちにいっぱいあるよ！」と教えてもらうと、早速ひよこ組のジユズダマ集めが始まりました。最初は集めることに夢中になり、まだ青い実も採っていましたが、お姉さんたちの「青いのはまだ子どもだよ。」の言葉に、茶色くなった実を上手に集められるようになりました。



「茶色いジユズダマ…茶色いジユズダマ…」

カップがジユズダマで一杯になると、あれこれ知恵を絞りたいだし、おいしいごちそうや素敵な楽器に姿を変えました。ジユズダマレストランを開店し「いらっしゃいませ。」



→開店準備に大忙し！

せ。何にしますか？」「どうぞ食べてください。」とやり取りを楽しんだり、ジユズダマのマラカスを鳴らしながら、ご機嫌で歌を歌ったりして秋を楽しみました。来年の秋は、新しいひよこ組さんに優しく教えているかもしれません。



ようこそジユズダマレストランへ！

リンゴがいっぱい！
(年中・かなりあ組の様子)

総合公園テニスコート駐車場から出発したリンゴ狩り。役員さんとお母さん、お父さんも一緒に坂道を登っていくと、木になっているたくさんリンゴを見つけ歓声が上がりました。



めだか広場のお友だちも一緒に♪

田村果樹園の人から、リンゴのお尻を上に向けてと上手に採れると聞き、早速自分たちでおいしそ



見て！おいしそうなリンゴ！

うなリンゴを見つけている子どもたち。教えてもらったように採れると、うれしそうなお顔で友だちや先生に知らせ、満足そうな様子でした。全員が採り終わるとゴザの上でリンゴを丸かじり。一個は食べられないかと思っていましたが、気が付くとほとんど食べてしまいました。帰りは小幡幼稚園まで歩き、給食と一緒に食べたり、遊んだりして楽しい交流ができました。

福島幼稚園
園長 中島好美
園児 31人

楽しく「いっしょの教室」



この春、令和のスタートとともに、福島小学校に「いっしょの教室」が新設されました。ことばについての特別なニーズをもつ町内の小学生が、週に一回程度、通級しています。担当との個別指導が中心で、明瞭な発音や豊かなことば

の習得、円滑なコミュニケーションを図るためのルールや表現の工夫など、それぞれの特性と向き合いなが

ら、子どもたちが自分らしくのびのびと生活できるように支えています。

ことばは、誰もが毎日の生活で何気なく使っているものです。自分と周囲の人々をつなぐ心の架け橋です。

「いっしょの教室」で一番大切にしていることは、「子ども

とって、話すことが楽しいものになっているか」ということです。そのため、こちらが目の前の子どものことばを敏感に察知して、適切な反応を返すようにしています。ゆったりとしなやかに、子どもをまるごと受け止めて、共感的な気持ちで十分に話をきくことは、子どもの心に安心感と信頼感を抱かせ

教育相談室
◆問合せ・相談申込
学校教育係 ☎(74)3131
福島小言語指導教室
☎090(2238)8704

ます。相手に自分のことを話そうとする気持ち

を膨らませます。やさしくあなたにかいまなぞしを注ぐことで、揺るぎない心の架け橋が築かれ、ことばを育むことにつながるのです。

甘楽町が潤いあることばであふれ、明るい未来につながる心の架け橋があちらこちらに築かれるように、「ことばの教室」でできるお手伝いをしていきたいと考えています。



さあ、冒険に出発だ！



冒険には何が必要かな？

『エルマーのぼうけん』の読み聞かせから、すっかりエルマーに夢中になったつばめ組。想像の世界が広がり、なんと自分たちも冒険に必要な地図やリュック、道具などを作って、福島幼稚園の冒険に出発しました！

ワクワクするね！絵本の世界
(年長・つばめ組の様子)



甘くておいしいミカンです♪

幸運なことに、園庭にはミカンの木があるので、絵本に出てくる「みかん島」に見立て、冒険する中での腹の足しが手に入りました。「りゅうを助けよう！」とダンボールでりゅうを作り、救出を目指してさまざまな遊具を登ったり渡ったり回ったりと、元気いっぱい駆け回ります。

絵本のお話が、こんなに楽しい遊びを生み出すなんて素敵ですね！「明日はどこ行く？ワクワクするね！」と相談し合う冒険者たち。つばめ組の冒険はまだ続きます。



みんなでりゅうを助けるぞ！

町の NEWS わだいな

身近な情報をお寄せください

総務課行政係 内線213・214

✉gyousei@town.kanra.lg.jp

輝く！甘楽中生の活躍

県 駅伝競走大会 女子優勝！！男子5位入賞！

第69回群馬県中学校駅伝競走大会が11月9日、渋川市総合公園陸上競技場および周辺コース(男子6区間16.7km、女子5区間11.01km)で開かれました。

地区大会を男女ともにトップで通過し、県大会に臨んだ甘楽中駅伝部は、女子は1区から一度もトップを譲らないレース運びで2年連続2回目の優勝、男子は5位入賞と素晴らしい成績を残しました。



連覇を果たした女子駅伝部

4年連続入賞の男子駅伝部



また、各区間では、女子の高橋雛乃さん(3年)が1位、今井彩香さん(3年)が3位、男子の浅川 祥さん(3年)が3位に入賞しました。

優勝した女子駅伝部は、関東大会(12月1日、神奈川県横浜市)と全国大会(12月15日、滋賀県野洲市)への出場を決めました。練習の成果が実り、大舞台への切符を手にした選手たちの活躍が期待されます。

県大会に出場した選手は次のとおりです。(敬称略)

男子駅伝部 (区間、距離、氏名、学年、記録、区間順位)

- 1区(3.16km) 谷川航太(1年) 9分52秒(12)
- 2区(2.96km) 三木陽太(1年) 9分22秒(12)
- 3区(2.96km) 浅川 祥(3年) 9分06秒(3)
- 4区(2.96km) 堀口怜桜(3年) 9分43秒(12)
- 5区(2.96km) 茂木煌気(1年) 9分44秒(14)
- 6区(2.96km) 茂木優斗(2年) 9分44秒(12)

女子駅伝部 (区間、距離、氏名、学年、記録、区間順位)

- 1区(3.16km) 高橋雛乃(3年) 10分31秒(1)
- 2区(1.88km) 田中優里奈(3年) 6分25秒(5)
- 3区(1.88km) 大類瑞季(3年) 6分38秒(8)
- 4区(1.88km) 今井彩香(3年) 6分35秒(3)
- 5区(2.96km) 落合優希奈(1年) 10分47秒(8)



東日本女子駅伝で好走 高橋さん

第35回東日本女子駅伝競走大会(9区間、42.195km)が11月10日、福島県福島市の信夫ヶ丘競技場を発着点として開かれました。

高橋雛乃さん(3年)は、群馬県代表として中学生区間の第4区(3.0km)を走り、群馬県の6位入賞に貢献しました。

2位でタスキを受け取った高橋さんは、粘り強い走りで上位争いに果敢に挑み、前日の県駅伝大会に続き、2日連続で好走を見せました。高橋さんは「あこがれの先輩からタスキを受け取り、緊張せずに走れて良かった。今後は3,000mで自己ベストを更新して9分台が出せるように頑張りたいです」と話してくれました。

ハンドボール県新人大会 女子優勝!!男子3位入賞!

群馬県中学校新人大会第42回ハンドボール大会が10月26日・11月2日に富岡市民体育館で開かれました。

地区大会に続き、県大会でも熱戦を繰り広げた甘楽中ハンドボール部は、女子は優勝、男子は3位入賞を果たしました。



男子ハンドボール部



女子ハンドボール部

また、大会優秀選手には、男子から松井心翔さん(2年)、女子からは小幡みなみさん(2年)、高麗姫禾さん(2年)、吉田萌亜さん(2年)、熊井戸美佑さん(2年)が選ばれました。

この大会で、女子ハンドボール部は3月25日から富山県氷見市で行われる全国大会への出場を決めました。

バレーボール県新人大会準優勝!!

第43回群馬県中学校新人バレーボール大会女子の部が10月27日、明和町立明和中学校体育館で開かれました。地区大会で優勝した甘楽中バレーボール部は、県内の強豪チームを相手に勝ち進み、準優勝を果たしました。

部長の三木芙蓉さん(2年)は「自分たちの代になって初めての大会で、準優勝の成績が残せて良かった。たくさんの課題が見えてきたので、成果に変えられるようしっかりと練習に励みたいです」と話してくれました。



女子バレーボール部

文部科学大臣表彰受賞 福島クラブ男子バレーボール

スポーツ庁の生涯スポーツ功労者および生涯スポーツ優良団体表彰式が10月11日、東京都千代田区の中央合同庁舎で開かれました。これは、地域または職場におけるスポーツの健全な普及と発展に貢献し、地域のスポーツ振興に顕著な成果を上げた個人・団体を文部科学大臣が表彰するものです。

町からは、福島クラブ男子バレーボール（高井英昭代表・右写真）が団体表彰を受賞しました。同クラブは、試合や行事へ積極的に参加し、バレーボールの振興と交流に努め、大会運営も行うなど、競技の普及や競技人口の増加に貢献しています。



2 大会連続で関東大会出場!! あすなろジュニア



あすなろジュニア（池田多春監督・左写真）は、10月27日に渋川市子持体育館で開かれた県大会で県第3代表を勝ち取り、第35回関東小学生バレーボール大会（11月23・24日、栃木県宇都宮市）に出場しました。

浅香杏優主将は「2大会連続で関東大会に行けて良かったです。結果は残念でしたが、応援してくださる皆さんへの感謝の気持ちをもって戦ってきました。12月8日には全国大会の予選を控えているので、必ず勝って全国大会に行きたいと思います」と話していました。

県民スポーツ大会で優勝 バレーボール女子

第57回群馬県民スポーツ大会秋季大会バレーボール「郡の部女子」の試合が11月10日、ALSOKぐんま武道館大道場（前橋市）で開かれました。

甘楽郡代表として出場した福島女子チーム（右写真）は、3試合連続で戦い、優勝を果たしました。

10年ぶりの優勝を勝ち取ったチームの主将・高橋 梢さんは「久しぶりの優勝でうれしく思います。チーム関係者皆さんに感謝しています。一時は結婚や出産で選手がそろわず、勝てない時もありましたが、令和元年の優勝なので連覇していけるよう頑張ります」と話していました。



スポーツ推進委員功労者表彰受賞 田村さん

第60回全国スポーツ推進委員研究協議会が11月14日、三重県津市産業・スポーツセンター サオリーナで開かれました。開会式に続いて、(公社)全国スポーツ推進委員連合の令和元年度スポーツ推進委員功労者等の表彰式が行われ、町からは、田村峰嗣さん(秋畑)がスポーツ推進委員功労者表彰を受賞しました。

町スポーツ推進委員会の会長を務める田村さんは、長年にわたりスポーツ推進委員として地域のスポーツ振興に尽力されています。また、群馬県スポーツ推進委員協議会役員としても活動し、その功績が認められました。



研究協議会に出席した町スポーツ推進委員の皆さんと(前列中央が田村さん)

県大会で上位入賞！ジュニアソフトテニス



入賞した選手の皆さん(前列左から 小金澤さん、渡邊さん、森平さん、後列左から 岩井さん、佐野さん、大河原さん)

第37回群馬県小学生ソフトテニス大会が10月27日、前橋総合公園Gスポーツテニスコートで開かれ、甘楽町ジュニアソフトテニスクラブ(外所淳也代表)の渡邊惺矢さん(4年)が準優勝、小金澤春樹さん(5年)が3位、大河原 兜さん・森平蓮心さん(6年)が3位、岩井陽菜乃さん・佐野天音さん(6年)が3位に入賞しました。

また、第8回県小学生シングルスソフトテニス大会が11月17日、サン・スポーツランドテニスコート(太田市)で開かれ、6年シングルス女子の部で佐野天音さんが優勝、同男子の部で大河原 兜さんが準優勝しました。

渡邊さん、小金澤さん、佐野さん、大河原さんは、第19回全国小学生ソフトテニス大会(令和2年3月29～31日、千葉県白子町)への出場を決めました。

県文化奨励賞受賞 ふゆくさ短歌会

群馬県の文化の振興・発展に顕著な功績のあった個人と団体を表彰する群馬県文化奨励賞の表彰式が11月18日、県庁昭和庁舎正庁の間で開かれました。

町からは、団体の部でふゆくさ短歌会(清水佳子代表・14人・右写真)が受賞しました。

同会は、昭和34年に設立し、60年の長きにわたり活動を続け、毎年短歌集を出版するなど、地域の文化振興に寄与している功績が認められました。



農業発展と魅力ある農村に 農村生活アドバイザー

群馬県農村生活アドバイザーの認定証書交付式および群馬県名誉農村生活アドバイザーの称号記授与式が11月15日、県庁正庁の間で開かれました。

町からは、小池優子さん（上野）が農村生活アドバイザーに認定され、松井金美さん（小川）に名誉農村生活アドバイザーの称号が授与されました。これは、農業経営、農村生活の向上に意欲的に取り組んでいる女性農業者または地域振興に意欲的な農村女性が認定されるもので、農業の発展と魅力ある農村社会づくりに向け、地域の実践的なリーダーとして活躍が期待されます。



小池さん



松井さん

里山保全と炭焼き体験



炭出し

参加者40人が炭焼き窯からの炭出しや木炭を使用したバーベキューで交流を図りました。

また、同日、草刈り作業も行われ、名勝楽山園の借景を構成し、もみじウォークのコースにもなっている紅葉山の環境整備を図りました。

甘楽富岡木炭協会（丸澤 洋会長）、善友会（富岡清志会長）、7区（善慶寺・秋本和夫区長）の共催による「炭焼き体験会（炭焼き祭）」が10月20日、紅葉山（善慶寺）で開かれました。これは、里山を守り、自然と環境を考え、住民間の触れ合いの場を提供することを目的として開催されたものです。



草刈り

ふるさとを愛する かぶら文化講座



町の魅力を理解する受講者の皆さん

4市町村（富岡市・下仁田町・南牧村・甘楽町）教育委員会主催の「かぶら文化講座」（全5回）の第4回講座が10月23日、町公民館で開かれました。

（公財）甘楽町国際交流振興協会中国語講師の佐俣福艶さん（福島）を講師に迎え、「異国に嫁いで、第2のふるさと甘楽町を愛してる」と題した講演が行われました。

中国ハルビン市から甘楽町に嫁ぎ、両市町の友好交流に尽力されている佐俣さんが、子育てや介護などを通じて感じた日本と中国の生活や文化の違い、町の良さなどを話し、受講者124人は熱心に耳を傾けました。



佐俣さん

みんなで楽しく健康づくり

健康祭開催



第40回町健康祭&食育フェスティバルが11月9日、「笑って ころも からだも ハッピーに」をテーマに、にこにこ甘楽で開かれ、子どもから高齢者まで約550人が参加しました。

参加者は、血圧や骨量などの測定や歯科健診、転倒予防のための体力測定、認知機能のチェックなどで自分の健康度を確認したり、ラフターヨガ体験や健康運動指導士による足裏ほぐし体操などで体を動かし、健康増進への意識を高めました。



食生活改善推進員による試食サービス

ト大学生ボランティアのバルーンアートに集まる子どもたち



また、子どもたちは、さくらマザーズによる『プチ☆「弁当の日」』で親子で弁当作りに挑戦したり、食育つりゲームなどで楽しく学びました。

今回は、群馬県献血推進連盟の大学生ボランティアによる献血のPR動画を使った講話やバルーンアートの協力がありました。また、試食サービスでは、ロールキャベツとリンゴのケーキを味わってもらい、群馬ヤクルト販売(株)の協賛品も配布されました。

色づいたまち並み楽しむ

もみじウォーク



第6回甘楽もみじウォークが11月17日、道の駅甘楽南の小幡公園を発着点に開かれました。

町内外から約500人が参加し、基本コース(約8km)と初心者コース(約5km)に分かれて、もみじが映える紅葉山公園や甘楽総合公園、城下町小幡の史跡やまち並みを巡りました。

小幡公園では、甘楽日曜朝市会(結城 孝会長)による朝市が行われ、コース途中では、温かいなめこ汁や甘酒が振る舞われました。

ゴールでは、お楽しみ抽選もあり、参加者は甘楽の秋の一日を満喫しました。



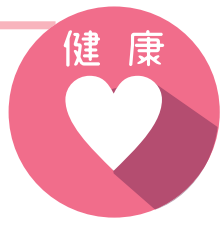
もみじの名所「紅葉山」を歩く参加者



新鮮野菜などを販売した朝市



なめこ汁のサービス(甘楽ふるさと館前)



保健師の健康アドバイス

年に一度は自分の身体をチェックしよう②

《メタボ編》

■ここに甘楽 健康課保健係 ☎(67)76555
内線631・632

皆さんは「メタボ」、「メタボリックシンドローム」という言葉を聞いたことがありますか？このメタボは、内臓脂肪肥満症候群といって、ただ「体重が多すぎ」、「おなか周りが大きい」だけではありません。

メタボってどんな基準？

- おなか周り（へその高さで計測）が、男性85cm以上・女性90cm以上の人で、
 - 1 収縮期血圧が150以上または拡張期血圧が85以上
 - 2 中性脂肪が150以上またはHDLコレステロールが40未満
 - 3 空腹時血糖110以上
- いずれか1項目当てはまると「メタボ予備軍」で、2項目以上当てはまると、「メタボ」に該当します。



健康祭での血圧測定

メタボはなぜいけないの？

内臓に脂肪がたまるとう脂肪細胞から糖尿病や高血圧症、脂質異常症などを引き起こす悪い物質が分泌され、放置しておくと、動脈硬化が進行し、脳卒中や心臓病、糖尿病などの病気へと進行します。

メタボの予防・改善には

- 食事は腹八分目を目安に、早食いをせず、ゆっくりよくかんで食べる。また、就寝の2時間以上前に食べ終わることが理想的です。
- 間食（特にお菓子）のとり過ぎはエネルギーが過剰になる上に、脂質や糖質のとり過ぎにもつながるため注意する。
- 主食・主菜・副菜をそろえ、塩分控えめでバランスの良い食事をとるように心掛ける。
- 外出時できるだけ歩くなど、今より10分多く身

体を動かす習慣をつける。

- 喫煙は動脈硬化を引き起こす危険があるため、禁煙にチャレンジする。
- ストレスがたまると、生活や体調が乱れやすいため、自分にとって最良のリフレッシュ法を見つける。

これからのシーズン、クリスマスや忘年会などでの食べ過ぎたり飲みすぎたりしてしまう人も多いと思います。ぜひ今回の話を思い出して、暴饮暴食に注意しましょう。



ご利用ください健康相談

ここに甘楽では、子どもから大人まで誰でも受けられる健康相談を行っています。問合せの上、お出かけください。お待ちしております。



犯罪被害者 支援制度

連載 No.114

きらきら☆かんら 駐在所だより



小幡駐在所 布施 隆さん

今回は警察が行う犯罪被害者支援について紹介します。

警察では、犯罪の被害者やその家族が安心して暮らせるよう、次のような支援を行っています。

● 情報提供

刑事手続きの概要や捜査、裁判の過程で利用できる制度、各種機関の相談窓口などに対する情報を提供します。

● 経済的負担の軽減

特定の犯罪により傷害などを負った場合、医療費などの一部について警察が経費を支出するなど、被害者の経済的負担を軽減する制度があります。

● 精神的負担の軽減

安心して被害の届け出や相談ができるよう犯罪被害者相談電話の設置、カウン

セリング体制を整備しています。

● 安全の確保

同一犯人から、再度危害を受けたいよう防犯指導や立ち寄り警戒を行うほか、機材などを活用して安全対策を講じます。

● 犯罪被害給付制度および 国外犯罪被害弔慰金等支給制度

故意の犯罪行為により、死亡、負傷または疾病が生じた場合および日本国外においての死亡、障害が残った場合、ご遺族や被害者本人に対し、国が一時金を支給する制度があります。

※詳しくは、群馬県警察 ホームページまたは、富岡警察署警務課（☎62・0110）まで確認してください。



群馬県警察HP QRコード



甘楽町図書館

開館 午前9時～午後7時
☎(70)4660
✉rarakanra@town.kanra.lg.jp

▶お知らせ

【12月の休館日】
2日(月)、9日(月)、16日(月)、23日(月)
【年末年始の休館日】
12月29日(日)～1月3日(金)
【開館時間変更】
期間 12月28日(土)、1月4日(土)～5日(日)
開館時間 午前9時～午後5時

▶よみかせクリスマスおたのしみ会

読み聞かせグループ「甘楽町読み聞かせの会」の皆さんによるお楽しみ会です。

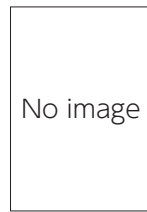
日時 12月21日(土)午後2時～(1時間半程度)
場所 ら・ら・かんら2階 研修室
内容 ・キルトシアター「葉っぱのフレディ」
・工作「紙コップでどうぶつをつくろう！」
そのほか紙芝居、絵本もあります。

▶新年企画！本の福袋

日時 令和2年1月4日(土)午前9時～
内容 絵本・大人 合計50セット
(無くなり次第終了)

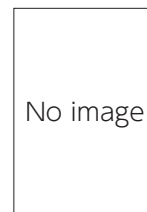
※本は期限(2週間以内)までに返却してください。プレゼントではありません。

NEW▶▶ 図書館に新しくいった本



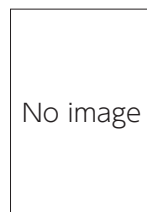
人間
又吉直樹 著／毎日新聞出版

「火花」「劇場」につぐ、第3弾小説



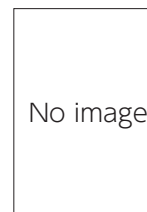
ツナグ
想い人の心得
辻村深月 著／新潮社

大ベストセラーの続刊



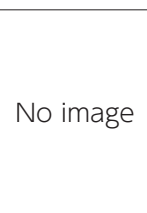
誰が科学を殺すのか
毎日新聞「幻の科学技術立国」取材班 著／毎日新聞出版

科学技術立国「崩壊」の衝撃



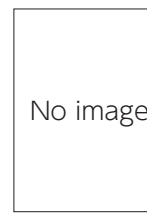
しぜんなおかし
今井 ようこ 著／NHK出版

卵・牛乳・バターを使わないのに、驚くほどおいしい



くいしんぼうのサンタクロース
中川 ひろたか 作・中川 貴雄 絵／教育画劇

いよいよ、サンタさん出番ですよ！



ももももたらう
百桃太郎
原京子 文・原ゆたか 絵／ポプラ社

イシシとノシシのスポコペッコへんてご話



[お誕生おめでとう]

「お誕生欄」は印刷版の広報かんに掲載しています

[お悔やみ申し上げます]

「お悔やみ欄」は印刷版の広報かんに掲載しています

10月16日～
11月15日届出
(敬称略)

世帯	5,095 (+31)
人口	13,172 (+33)
男	6,543 (+29)
女	6,629 (+4)

10月31日現在
(前月末比)



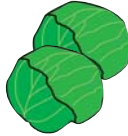
◎お名前は常用漢字・現代かなを使用させていただきます。
◎戸籍の欄に掲載を希望されない人は届出の際に窓口にお申し出ください。

11月3日



町発足60周年記念事業

産業文化祭



町を挙げての産業と文化の祭典、産業文化祭がふれあいの丘で開催されました。秋晴れの空の下、大勢の皆さんにお集まりいただき、にぎやかな一日となりました。



笹森稻荷神社浦安の舞



ニカラグアブース
(関連記事は11ページ)



農産物販売コーナー



文化部門の作品展示

広告

ご来場ありがとうございました



クラシックカーフェスティバル



広報かんら

■編集・発行
〒370-2292
ホームページ

甘楽町(総務課行政係 内線214) メールアドレス gyousei@town.kanra.lg.jp
群馬県甘楽郡甘楽町大字小幡161番地1 TEL.0274-74-3131(代) FAX.0274-74-5813(代)
http://www.town.kanra.lg.jp/ ■印刷 朝日印刷工業株式会社